

焼却炉メーカーのDAITO

オンライン展示場開設

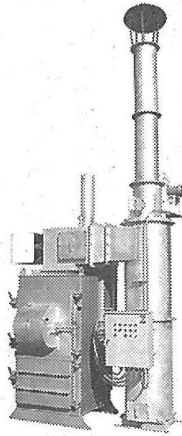
の演実燃焼 の配信様子など

廃棄物焼却炉の製造販売、メンテナンスを手掛けるDAITO(本社・愛知県瀬戸市、社長・井上滋樹氏)は、自社製品のさらなる拡

販を狙った、新しい営業サービスを本格始動した。WEB会議システム「ZOOM」を活用した「オンライン展示場」を新設し、今月

から運用を始めた。同社は産業廃棄物処理業者や溶接業者向けを中心に、廃プラスチックや木くず、紙くずを焼却処分する炉を製造、販売している。

廃プラスチック用水冷式焼却炉「ISRモデル」



これまで瀬戸市に設置した焼却炉展示場、全国各地で随時開催する展示会などを通じて、炉本体や燃焼性能のPRを重ねてきた。順調に販売実績を伸ばしてきたが、新型コロナウイルスの感染拡大で活動を制

限せざるを得ない状況が続いていた。そこで全国のユーザーに対して安全に、リアルタイムで主力商品・廃プラスチック用水冷式焼却炉「ISRモデル」をはじめとする自社商品の特長を周知しようと、1日からオンラインでの営業活動に乗り出した。

「オンライン展示場」では各種焼却炉の紹介のほか、本体に組み込まれたカメラで燃焼の様子も配信。需要家の質問や困り事にも対応することにより、受注拡大につなげたい考えだ。同社ホームページから予約の上、ZOOMで見学することができ

る。同社は「新たなサービスを幅広いお客様に利用して頂くと、積極的にアピールを重ねていきたい」として

オンライン展示場のURLは<https://www.daito-co.com/exhibition-online.html>。問い合わせはお客様窓口(0120-21-3166)まで。